

2016年度第2四半期 IR決算説明資料

**2016年11月15日
日本テレビホールディングス株式会社**

**本説明会及び資料の内容には、
将来に対する見通しが含まれています。
しかし、実際の業績は、
様々な状況変化や要因により、
これらの見通しと大きく異なる
結果となり得ることがあり、
何らの保証やコミットメントを与えるものではありません。ご了承下さい。
また、本資料の無断転載はお断りいたします。**

決算のポイント

- **2016年度第2四半期決算は増収**
営業利益・経常利益 減益、四半期純利益 増益
- **日本テレビ放送網の放送収入は、好調な視聴率を背景に伸長。一方、オリンピックによる番組制作費の増加、事業収支の影響により減益**
- **通期業績予想は、営業利益、経常利益ともに25億円の上方修正**
当期純利益は15億円の上方修正

連結 売上高・利益

(百万円)

	2015年度 第2四半期	2016年度 第2四半期	増減率 (%)
売上高	202,821	203,558	0.4
営業利益	23,440	22,331	△4.7
経常利益	26,451	25,256	△4.5
親会社株主に 帰属する四半期純利益	16,768	18,111	8.0

日本テレビ放送網(単体) 売上高・利益

(百万円)

	2015年度 第2四半期	2016年度 第2四半期	増減率 (%)
売上高	150,533	151,635	0.7
営業利益	19,620	17,405	△ 11.3
経常利益	26,709	19,203	△ 28.1
四半期純利益	19,258	14,447	△ 25.0

テレビ広告収入 -地上波放送(日本テレビ放送網)-

(百万円)

	2015年度 第2四半期	2016年度 第2四半期	比較	増減率 (%)
放送収入	118,196	123,153	4,956	4.2
タイム	56,150	59,146	2,995	5.3
スポット	62,045	64,006	1,961	3.2

タイム・スポット前年比状況

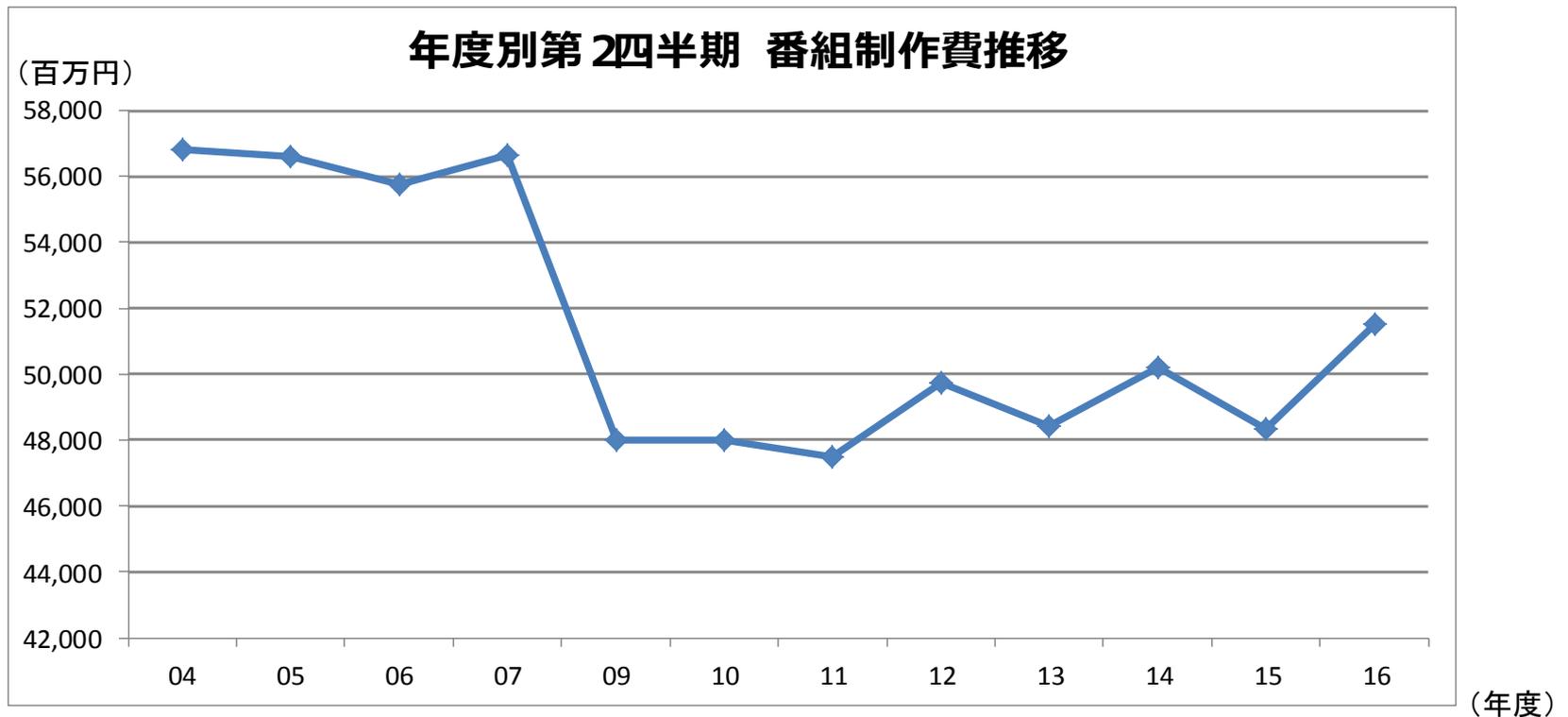
タイム	2015年度	2016年度
4月	0.7%	4.5%
5月	6.7%	1.2%
6月	△12.9%	3.5%
7月	△0.1%	11.1%
8月	4.2%	10.9%
9月	2.1%	0.6%

スポット	2015年度	2016年度
4月	7.3%	8.6%
5月	1.9%	7.2%
6月	0.2%	7.9%
7月	9.6%	0.0%
8月	9.8%	△7.7%
9月	6.0%	1.1%

番組制作費 -地上波放送(日本テレビ放送網)-

(百万円)

2015年度 第2四半期	2016年度 第2四半期	比較	増減率 (%)
48,359	51,520	3,161	6.5



主な事業収支の概況 -日本テレビ放送網-

(百万円)

第2四半期		収入	費用	収支
映画事業	2015年度	7,162	6,448	714
	2016年度	3,776	3,558	218
通販事業	2015年度	4,789	4,338	451
	2016年度	3,900	3,628	273
イベント事業	2015年度	3,862	3,275	587
	2016年度	4,144	4,047	97
海外ビジネス	2015年度	555	292	263
	2016年度	900	407	493

主なグループ各社の状況

2016年度第2四半期 (百万円:未満切捨)	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	金額	増減率(%)	金額	増減率(%)	金額	増減率(%)	金額	増減率(%)
BS日本	7,914	4.0	557	1.2	601	△ 0.7	409	4.0
CS日本	2,433	△ 0.9	480	9.3	485	8.1	333	9.3
日テレ・テクニカル・リソース*	5,373	1.5	81	885.6	92	354.2	78	577.2
日テレ アックスオン	11,227	9.9	623	28.5	629	26.4	433	34.1
日テレイベンツ	1,655	19.8	28	△ 54.3	30	△ 54.0	17	△ 59.0
日本テレビアート	3,968	△ 0.7	162	158.4	165	134.4	113	146.2
日本テレビ音楽	5,565	△ 2.2	770	△ 9.6	809	△ 22.8	565	△ 25.5
ハップ*	6,952	△ 35.7	601	2,962.8	697	415.5	610	-
ティップネス	18,954	4.4	1,959	△ 0.2	1,811	0.5	1,254	7.3
日本テレビサービス	1,532	△ 25.1	49	△ 55.2	54	△ 55.2	25	△ 67.4
日本テレビワーク24	2,029	6.3	50	△ 18.5	53	△ 16.7	32	△ 19.0
フォアキャスト・コミュニケーションズ*	1,351	△ 4.9	41	△ 35.2	82	△ 30.0	50	△ 29.0
日テレITプロデュース	853	25.4	49	110.6	44	120.5	27	35.4
日テレ7	1,936	△ 29.7	98	△ 39.1	99	△ 44.9	39	△ 58.7
タツノコプロ	757	△ 10.3	6	△ 72.2	4	△ 81.6	△ 24	-
HJホールディングス	7,817	33.0	△ 624	-	△ 423	-	△ 424	-

バップ、ティップネス、HJホールディングス 概況

☆バップ

単位:百万円

第2四半期	累計	売上	営業利益	経常利益	四半期純利益
		6,952	601	697	610

売上は前年のMr.Childrenのアルバムセールスの反動減
経営改革によりコストコントロールが効き、原価率も減少。増益

☆ティップネス

第2四半期	累計	売上	営業利益	経常利益	四半期純利益
		18,954	1,959	1,811	1,254

FASTGYM24 2016年9月末時点 47店舗
大型店ではキッズ会員が増加

☆HJホールディングス

第2四半期	累計	売上	営業利益	経常利益	四半期純利益
		7,817	△624	△423	△424

2016年9月末有料会員数 145.2万人

設備投資と減価償却（連結）

（億円）

2016年度第2四半期	設備投資額	減価償却費
連結	155	52

連結予想	設備投資額	減価償却費
2016年度	440(377)	120(125)
2017年度	211(211)	139(151)
2018年度	340(305)	159(156)

* 予想数値は内部管理の数値です。

* 今回見直しをしました。()内は1Q時点で開示した予想数値です。

業績および配当予想と前提

2016年度連結業績予想

(百万円)		売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益
通期	5月発表	416,000	46,000	50,000	35,000
	今回発表	416,000	48,500	52,500	36,500

配当予想 * 今回配当予想の変更はありません

	第2四半期普通配当	期末普通配当	年間配当合計
当期配当予想	10円	24円	34円

業績予想の前提

	下期予想		通期予想	
	5月	今回	5月	今回
テレビ広告収入	△1.2%	△0.6%	0.5%	1.7%
タイム	△2.8%	△2.1%	△0.1%	1.5%
スポット	0.2%	0.8%	1.0%	1.9%
制作費	△2.8%	△1.7%	3.2%	2.4%

2016年度上半期視聴率

期間: 2016/04/04～2016/10/02

* 表示は左からデジタルチャンネル順

	NTV	EX	TBS	TX	CX	2位局との差 (昨年の差)	HUT
全日	① 8.2	7.1	6.0	2.8	5.7	+1.1	41.0
	(Δ0.3)	(+0.3)	(+0.2)	(Δ0.1)	(Δ0.5)	(+1.7)	(+0.7)
プライム	① 11.5	10.3	9.6	6.2	7.8	+1.2	58.7
	(Δ0.8)	(Δ0.4)	(±0.0)	(Δ0.2)	(Δ1.2)	(+1.6)	(Δ0.8)
ゴールデン	① 11.6	9.8	9.8	6.4	7.8	+1.8	60.9
	(Δ0.8)	(Δ0.6)	(+0.2)	(Δ0.2)	(Δ1.2)	(+2.0)	(Δ0.3)

* 世帯視聴率(関東地区)・ビデオリサーチ調べ

2016年度下半期視聴率

期間: 2016/10/03～2016/11/13

* 表示は左からデジタルチャンネル順

	NTV	EX	TBS	TX	CX	2位局との差 (昨年の差)	HUT
全日	① 8.6	7.5	6.0	2.7	5.6	+1.1	40.1
	(+0.4)	(+0.3)	(+0.1)	(△0.3)	(△0.6)	(+1.0)	(△0.1)
プライム	① 12.7	10.9	9.7	5.8	7.9	+1.8	58.1
	(+0.8)	(△0.3)	(△0.5)	(△0.6)	(△1.6)	(+0.7)	(△2.0)
ゴールデン	① 13.1	10.7	9.8	6.3	8.1	+2.4	60.5
	(+1.1)	(△0.5)	(△0.5)	(△0.5)	(△1.3)	(+0.8)	(△1.7)

* 世帯視聴率(関東地区)・ビデオリサーチ調べ

10月期のトピックス

全日視聴率トップ歴代最長連続記録更新中

- 2013年12月9日週から153週連続

カラダWEEK



- “自分のカラダ、みなおそう。”をテーマに人気番組40番組以上参加
- ティップネスの協力による企画多数



FIFAクラブワールドカップジャパン2016

- 7つのクラブ王者が世界一の座を競う全試合を地上波日本テレビ系とBS日テレで独占生中継
- Huluでのライブ配信も実施





次頁から
補足資料です

営業収入 -日本テレビ放送網-

(百万円)

	2015年度 第2四半期	2016年度 第2四半期
放 送 収 入	118,196	123,153
タ イ ム	56,150	59,146
ス ポ ッ ト	62,045	64,006
番 組 販 売 収 入	5,688	5,587
事 業 収 入	25,502	21,832
不 動 産 賃 貸 収 入	1,146	1,062
合 計	150,533	151,635

営業費用 -日本テレビ放送網-

(百万円)

	2015年度 第2四半期	2016年度 第2四半期
番組制作費	48,359	51,520
支払電波料	14,932	15,925
代理店手数料	21,279	22,165
人件費	10,731	11,211
減価償却費	3,617	3,647
事業費	20,253	17,303
諸経費	11,739	12,455
合計	130,913	134,230

事業収支 -日本テレビ放送網-

2016年度 第2四半期 事業種別収支

(百万円)

	収入	費用
有料放送	4,815	2,069
ライツ	980	486
通販	3,900	3,628
映画	3,776	3,558
イベント	4,144	4,047
海外ビジネス	900	407
その他	3,317	3,108
合計	21,832	17,303

セグメント別 実績

(百万円)

2016年度 第2四半期	報告セグメント				その他	合計	調整額	連結 損益計算書 計上額
	メディア・ コンテンツ事業	生活・健康 関連事業	不動産 賃貸事業	計				
売上高	182,280	18,954	4,884	206,119	2,379	208,498	△4,940	203,558
セグメント利益	19,589	1,197	1,809	22,596	91	22,688	△357	22,331

事業区分	主な事業内容
メディア・コンテンツ事業	テレビ広告枠の販売、有料放送事業、動画配信事業、映像・音楽等のロイヤリティ収入、パッケージメディア等の販売、通信販売、映画事業、イベント・美術展事業、コンテンツ制作受託
生活・健康関連事業	総合スポーツクラブ事業
不動産賃貸事業	不動産の賃貸、ビルマネジメント

スポット業種別売上シェア -地上波(日本テレビ放送網)-

	2015年度 第2四半期	シェア	増減率 (%)	2016年度 第2四半期	シェア	増減率 (%)
1	化粧品・トイレタリー	15.4	15.3	化粧品・トイレタリー	15.1	0.8
2	運輸・通信	11.7	12.9	運輸・通信	12.0	6.1
3	サービス	6.4	△5.4	サービス	7.3	16.8
4	輸送機器	5.9	△13.9	非アルコール飲料	6.6	20.5
5	非アルコール飲料	5.6	△3.1	映画・演劇興行	5.7	23.9
6	薬品	5.6	△8.6	薬品	5.7	4.9
7	金融・保険業	5.0	△2.0	輸送機器	5.1	△11.5
8	映画・演劇興行	4.8	2.0	金融・保険業	5.0	2.1
9	アルコール飲料	4.1	△1.0	食品その他	3.9	8.3
10	電気機器	4.0	△17.0	電気機器	3.9	1.1

* 増減率は実績の前年同期比。内部管理数値です。

2016年「映画事業」 主なラインナップ

☆=日テレ幹事作品

公開	作品名	配給	備考
10/29	☆ デスノート Light up the NEW world	ワーナー	“そのノートに名前を書かれた人間は死ぬ”…記録と記憶に残る「デスノート」から10年。正統な続編として放たれる新たな物語。多数のタイアップ、Huluでのオリジナルドラマの配信など、様々な展開も。 出演：東出昌大、池松壮亮、菅田将暉 ほか
12/10	☆ 海賊とよばれた男	東宝	主演：岡田准一×監督：山崎貴。大ヒット映画『永遠の0』チームが再結集し、400万部突破の大ベストセラーを完全映画化。 出演：岡田准一、吉岡秀隆、綾瀬はるか ほか
2/18	一週間フレンズ	松竹	累計120万部突破のコミックを実写化。号泣必至のピュア青春ストーリー。製作幹事：松竹 出演：川口春奈、山崎賢人
3/18	☆ ひるね姫	ワーナー	「攻殻機動隊S.A.C」「東のエデン」の神山健治監督オリジナル最新作アニメーション！愛と勇気と、魔法と機械の新時代ファンタジー。少女の成長を通し、“家族の意味”を描く。 原作・監督・脚本：神山健治 出演：高畑充希ほか
3/25	PとJK	松竹	「オオカミ少女と黒王子」の廣木隆一監督が贈る、警官と女子高生の純愛ラブストーリー。函館の町を舞台に、美しい映像で描き出す。 出演：亀梨和也、土屋太鳳

2016年「イベント事業」 主なラインナップ

期間	イベント名	内容
10/25～ 2017/2/26	ヴェルサイユ宮殿《監修》 「マリー・アントワネット展 美術品が語るフランス王妃の真実」	世界初、ヴェルサイユ宮殿監修による、フランス王妃マリー・アントワネットの生涯を美術品でたどる展覧会。肖像画や身につけていた衣服、ゆかりの品々を展示。実際に使われていた家具とともに再現される王妃のプライベート空間「プチ・アパルトマン」は圧巻。 @森アーツセンターギャラリー(東京・六本木)
9/14～12/12	「ダリ展」	20世紀スペインを代表する画家サンバドール・ダリ。グラフィック、オブジェ、ジュエリーなど、様々な媒体に表現された、初期から晩年までの創作活動の軌跡を約200点の作品でたどる。 @国立新美術館(東京・六本木)
2017/1/28・29	ガンズ・アンド・ローゼズ JAPAN TOUR 2017	ロック界のカリスマ、アクセルローズ率いるガンズ・アンド・ローゼズが、スラッシュ(Gt.)、ダフ・マッケイガン(Ba.)らオリジナルメンバーを迎え、ファン待望のラインナップで24年ぶりに奇跡の来日。 @さいたまスーパーアリーナ
2017/1/8～ 4/9	DAVID BOWIE is	『20世紀で最も影響力のあるアーティスト』の1人に選ばれるデヴィッド・ボウイのアーカイヴから、厳選された300点以上の品々で音楽、ファッション、デザイン、演劇、アート、フィルムなど、ボウイの世界観を忠実に表現。カナダ、ブラジル、ドイツ、アメリカ、フランスなど世界各地で人気を博した大回顧展が遂に日本上陸。 @寺田倉庫(東京・天王洲)
2017/3/18～ 6/18	「大エルミタージュ美術館展 オールド・マスター 西洋絵画の巨匠たち」	世界三大美術館の一つ、ロシアのエルミタージュ美術館と日本テレビが開催する3度目の展覧会。同館で質・量ともに群を抜く、17世紀、18世紀のオールド・マスター(巨匠)に焦点を当てる。ティツィアーノ、レンブラント、ルーベンスなどの傑作85点を展示。 @森アーツセンターギャラリー(東京・六本木)その後、名古屋、神戸で開催。
2017/4～ 5(予)	「里見八犬伝 2017」(仮)	2012年、14年に上演し大ヒットを記録した人気舞台「里見八犬伝」が、熱い要望に応え再々演決定。今、最も勢いのある若手俳優、山崎賢人が、前回に引き続き主演を務める。 @文京シビックホール、大阪ほか、8か所以上で地方公演開催予定。

2016年「年間」視聴率

期間:2016/01/04～2016/11/13

* 表示は左からデジタルチャンネル順

	NTV	EX	TBS	TX	CX	2位局との差 (昨年の差)	HUT
全日	① 8.4	7.3	6.0	2.8	5.8	+1.1	41.0
	(Δ0.3)	(+0.3)	(+0.1)	(Δ0.2)	(Δ0.6)	(+1.7)	(+0.1)
プライム	① 11.9	10.6	9.6	6.2	8.1	+1.3	58.9
	(Δ0.7)	(Δ0.6)	(±0.0)	(Δ0.2)	(Δ1.3)	(+1.4)	(Δ1.4)
ゴールデン	① 12.2	10.3	9.7	6.5	8.1	+1.9	61.0
	(Δ0.6)	(Δ0.6)	(±0.0)	(Δ0.2)	(Δ1.2)	(+1.9)	(Δ1.1)

* 世帯視聴率(関東地区)・ビデオリサーチ調べ

2016年「日本テレビ」世帯視聴率詳細一覧

	全日	プライム	ゴールデン
1月月間	①8.7	①13.2	①13.3
2月月間	①8.7	①12.0	①12.4
3月月間	①8.5	①12.2	①12.7
4月月間	①8.4	①11.9	①12.0
5月月間	①8.1	①11.4	①11.7
6月月間	①8.2	①11.2	①11.3
7月月間	①7.8	①11.0	①11.2
8月月間	①8.4	①11.8	①12.0
9月月間	①8.2	①11.5	①11.8
10月月間	①8.6	①12.6	①13.0

	全日	プライム	ゴールデン
1月クール	①8.7	①12.5	①12.8
4月クール	①8.2	①11.5	①11.7
7月クール	①8.1	①11.4	①11.6
上半期	①8.2	①11.5	①11.6

月間三冠王は35か月連続
クール三冠王は11クール連続

* 世帯視聴率(関東地区)・ビデオリサーチ調べ